

なんぶ



No70

令和3年
11月発行

図書館だより



南部町立図書館発行

2021 年第75回 読書週間 標語

標語「最後の頁を閉じた 違う私がいた」

終戦まもない1947年（昭和22）年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。 そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日（文化の日を中心にした2週間）と定められ、この運動は全国に広がっていきました。

そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。

いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことはかわりありません。

暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきませんか？



令和3年10月23日（土）「読み聞かせ講座」が開催されました！

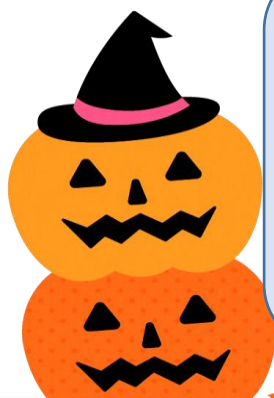
南部町立図書館では、昨年南部町教育委員会で策定をしました「南部町子ども読書推進計画」の具体的施策の一つとして、普段教育現場において多くの子ども達に関わる先生方やボランティアグループを対象に「第2回 読み聞かせ講座」が開催されました。

講師は、県内で活躍する（NPO 法人 山梨子ども図書館・理事長）宮崎さな系先生をお招きし、実践を織り交ぜながら、子どもにとっての本の重要性や選書方法、また実践（読み聞かせ）の基本的な方法などを学びました。



乳幼児お話し会「のんたんのへや」10月27日（水）

「ハロウィンお話し会」が開催されました！



遊び心を加え、ひと味違った雰囲気でお話し会「のんたんのへや」が開催されました。

季節の行事「ハロウィン」はなかなか自宅では行わないことから、大勢の親子連れの皆様が集まり和やかな会となりました。



富沢図書館がオープンしました！

（旧）富河中学校校舎内が改築され、新たに富沢図書館が11月1日（月）にオープンいたしました。

旧富沢図書館は、平成9年に南巨摩郡下で最初に開館した記念すべき図書館。町民の皆様にとっては旧富沢町役場が図書館とされたことにより、更に思い出多き場になったことと思います。

今後は、新たな環境の中で多くの方に利用していただき、読書を楽しんでいただけたらと思います。

南部図書館・富沢図書館の利用が、町民の皆様にとってライフワークの一環として定着していただければと願っております。ぜひ、ご活用ください。



図書館だよりでブックリストを作成しています。

今回は、小学校（５・６年生）向けおすすめ本の紹介をさせていただきます。

図書館で好みの本を選んできたり、友だちにすすめられた本を借りてきたり、本を選ぶのに親が介在する機会が、ぐっと減ってくる時期でもあります。

読書の傾向も子どもの個性によって様々な広がりを見せ、親の好みとは異なる世界観を築き始めるのもこの時期です。また、物語などの文学的な読み物だけでなく、ノンフィクション・伝記・歴史・科学の分野の読み物にも関心をもつようになってきます。

小学５、６年生ともなると、本が好きな子とそうでもない子の差がはっきりしてきます。本が好きな子は大人がすすめなくてもどんどん読みますが、本に苦手意識があったり、読書に気持ちが向かない子への働きかけというのはとても難しく、保護者の皆様も学校の先生方も司書さんも、少し頭を悩ませてしまうそんな時期でもあります。

１つの方法ですぐにうまくいくとは限りません。ポイントとしては、いくつかの方法を合わせ技で試してみる、また、試してみてもうまくいかなくても大人があきらめず、忍耐強く見守り、すすめていくことだと思います。長い目で見守ることも大切だと感じます。

選び方のポイント！

- その子が興味を持っていること、好きなことに関連した本を手渡す。
- 長いお話が苦手だという場合には、短編集をすすめてみる。
- 同じ名作でも、さまざまな出版社から刊行されているので、その子がより読みやすそうな版のものをすすめる。
- お子さんが読んでいる本に関心を持ち、質問などしてみる。



年齢別ブックリスト

小学校高学年（５年生向け）

・ものがたり フィクション

書名	著者名	出版社	出版年
・つくも神	伊藤遊作 岡田淳画	ポプラ社	2004 年
・ふしぎな木の実の料理法	岡田淳作	理論社	1994 年
・キッカーズ！ 1 シリーズ 1～6	フラウケ・ナルガング作 ささきたづこ訳	小学館	2006 年
・ルリユールおじさん	いせひでこ作	理論社	2006 年
・槍ヶ岳山頂	川端誠作	BL 出版	2014 年
・しごとば シリーズ 1～4	鈴木のりたけ作	ブロンズ新社	2009 年
・どうぶつゆうびん	もとしたいづみ文 あべ弘士絵	講談社	2004 年
・ガラスのうさぎ	高木敏子作 武部本一郎絵	金の星社	1979 年
・５分後に意外な結末 1 シリーズ	学研マーケティング	学研教育出版	2013 年
・小さなスプーンおばさん	アルフ・プリョイセン作 大塚勇三訳	学研	1966 年
・おじいちゃんの桜の木	アンジェラ・ナネッティ作 長野徹訳	小峰書房	2002 年
・木を植えたひと	ジャン・ジオノ著 福井美津子訳	世界文化社	2005 年

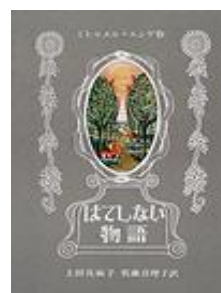




小学校高学年（５年生向け）

ものがたり フィクション

書名	著者名	出版社	出版年
・奮闘するたすく	まはら三桃著	講談社	2017年
・ぼくらの七日間戦争 シリーズ	宗田理作	ポプラ社	2007年
・さがしています	アーサー・ピナード作 岡倉 禎志写真	童心社	2012年
・モモ	ミヒヤエル・エンデ作 大島かおり訳	岩波書店	1986年
・二分間の冒険	岡田淳著	偕成社	1991年
・ハリー・ポッターと賢者の石	J.K.ローリング作 松岡佑子訳	静山社	1999年
・はてしない物語・	ミヒヤエル・エンデ作 佐藤真理子訳	岩波書店	1982年
・赤毛のアン	モンゴメリ原作 村岡花子訳	ポプラ社	2004年
・さかなクンの一魚一会	さかなクン著	講談社	2016年
・オオカミ王ロボ	アーネスト・T.シートン文／絵	童心社	2009年
・しらんぷり	梅田俊作作／絵	ポプラ社	1997年
・いのちのおはなし	日野原重明文 村上康成絵	講談社	2007年





小学校高学年（6年生向け）

・ものがたり

	著者名	出版社	出版年
・十年屋 1 シリーズ	廣嶋玲子作 佐竹美保絵	静山者	2018年
・雨ふる本屋 シリーズ	日向理恵子作 吉田尚玲絵	童心社	2008年
・鬼遊び シリーズ	廣嶋玲子作 おとないちあき絵	小峰書房	2019年
・となりの火星人	工藤純子著	講談社	2018年
・ゆかいな床井くん	戸森しるこ著	講談社	2018年
・ぼくとニケ	片川優子著	講談社	2018年
・劇団6年2組	吉野万理子作 宮尾和孝絵	学研教育出版	2012年
・なみだの穴	まはら三桃作	小峰書店	2014年
・風船教室	吉野万理子作	金の星社	2014年
・バッテリー	あさのあつこ作 佐藤真紀子絵	教育画劇	1996年
・ぼくたちのリアル	戸森しるこ著 佐藤真紀子絵	講談社	2006年
・スイマー	高田由紀子著 結布絵	ポプラ社	2020年





小学校高学年（6年生向け）

・ものがたり ノンフィクション

書名	著者名	出版社	出版年
・世界を救うパンの缶詰	菅聖子文 やましたこうへい絵	ほるぷ出版	2017年
・さよなら、田中さん	鈴木るりか著	小学館	2017年
・武器より一冊の本をください	ヴィヴィアナ・マッツァ著 横山千里訳	講談社	2017年
・君たちはどう生きるか	吉野源三郎著	カヅンハス	2017年
・小学生なら知っておきたい教養 366	齋藤孝著	小学館	2019年
・富士山の大研究	江藤初生著 高田勲画	PHP研究所	2004年
・悲しいけど、青空の日	シュリン・ホームイヤー文／絵 田野中恭子訳	サンザンブックス社	2020年
・彼の手は語りつぐ	パトリシア・ポラッコ文／絵 千葉茂樹訳	あすなろ書房	2001年
・林業少年	堀米薫作 スカイエマ絵	新日本出版社	2013年
・風のことは空のことは	長田弘詩 いせひでこ絵	講談社	2020年
・ガラスのうさぎ	高木敏子作 武部本一画	金の星社	2000年
・いいたいことがあります!	魚住直子著 西村ツチカ絵	偕成社	2018年

